

蓼科行（参考資料）

平成 30 年 10 月末

会社の厚生施設を利用して秋の旅行を楽しみました。横浜から車で東名→圏央道→「中央道経由、約 3 時間で長野県茅野市にあるホテルなど目的地に行けます。北八ヶ岳の頂上（2、237m）から茅野駅付近（790m）まで高低差があるのできれいな紅葉が長い期間楽しめます。まだまだ自然が多く京都などとは違う明るい紅葉を存分に楽しめます。参考までに旅程などを報告します。勿論ほかの季節ではそれなりの楽しみ方があると思います。仕事で疲れたら少し羽を伸ばしたらいかがですか。

・ 1 日目

横浜西口 8:30→東名→圏央道→中央道（諏訪南 IC 出）→ホテル（XIV 蓼科で BEG の割引券を入手）→11:30BEG（BEG；バラクライングリッシュガーデン）散策・昼食

注：BEG（パンフより）

1991 年にオープンした日本初の本格的英国式庭園で約 1 万平方メートルの広さ。オーナーで英国園芸研究家のケイ山田がプロデュース。駐車場あり、年中無休。



昼食：英国スタイルのランチパック

BEG13:50→14:00 蓼科湖(R192 メルヘン街道沿いに無料駐車場有。)

- ・湖周散策 池周辺は紅葉真っ盛り。一周約 50 分。時間があれば彫刻公園（無料）なども立ち寄れる。



落ち着いた雰囲気はこちらもおすすめ。
紅葉は 10 月中旬～下旬頃に見頃を迎えることが多い。
八ヶ岳や蓼科山を望むことができる。（地元観光協会資料）

今回のタイミングがベストではないかと思われる程、紅葉が見事であった。

青空と白い雲、もみじなどの紅葉と白樺の白い幹。この組み合わせは京都では味わえないこの地方独特のもの。ススキも色を添える。



青空と白い雲、もみじなどの紅葉と白樺の白い幹。この組み合わせは京都では味わえないこの地方独特のもの。

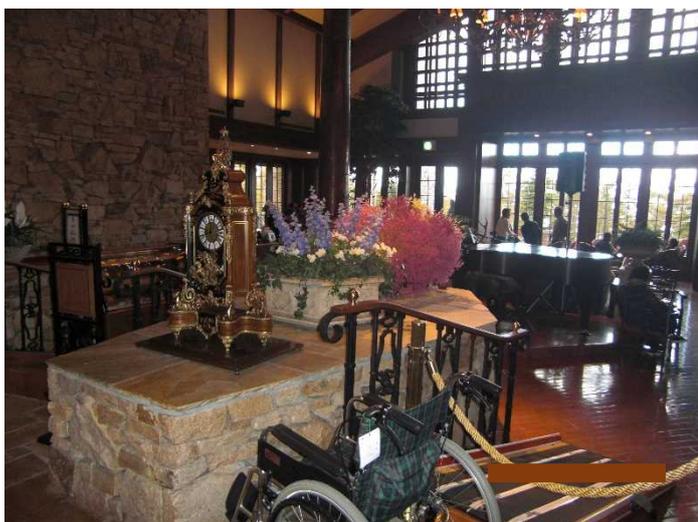


蓼科湖 15:40→16:00 ホテル

ホテル (R192; ビーナスラインから入る)

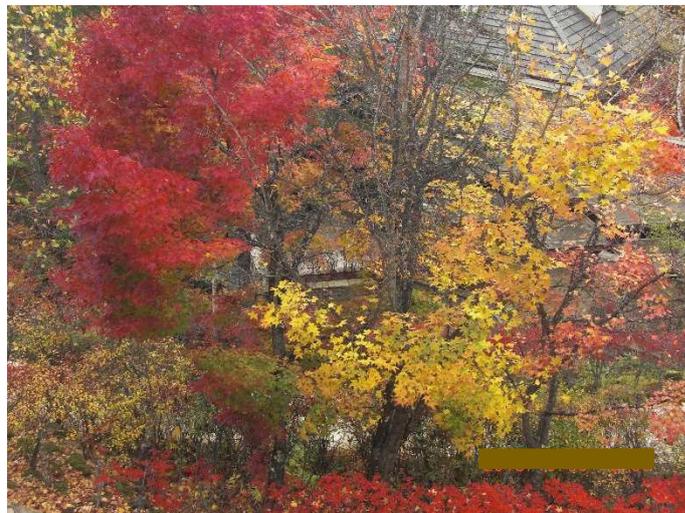


大変長いゴージャスなエントランスへのアプローチ。ヨーロッパの豪邸を連想させる。内部の作りも“ゆとり”を感じさせ、時間もゆっくりと流れるようだ。



豪華な生花があちこちに。

ホテル内の植栽も美しい紅葉真っ盛り。



食事時間まで**アクアプラザ**（ホテル内施設）などを楽しめる。施設には屋内外のプール、ジャグジー、打たせ湯、ミストサウナなどの豊富な温泉設備を誇る「プール クアランド」と露天風呂や展望風呂を備えた「温泉 カラ松の湯」からなる複合施設がある。目の前に蓼科の森が迫る自然溢れる屋外施設と豊富な屋内温泉施設で、思い切りリフレッシュ。（ホテルパンフから）

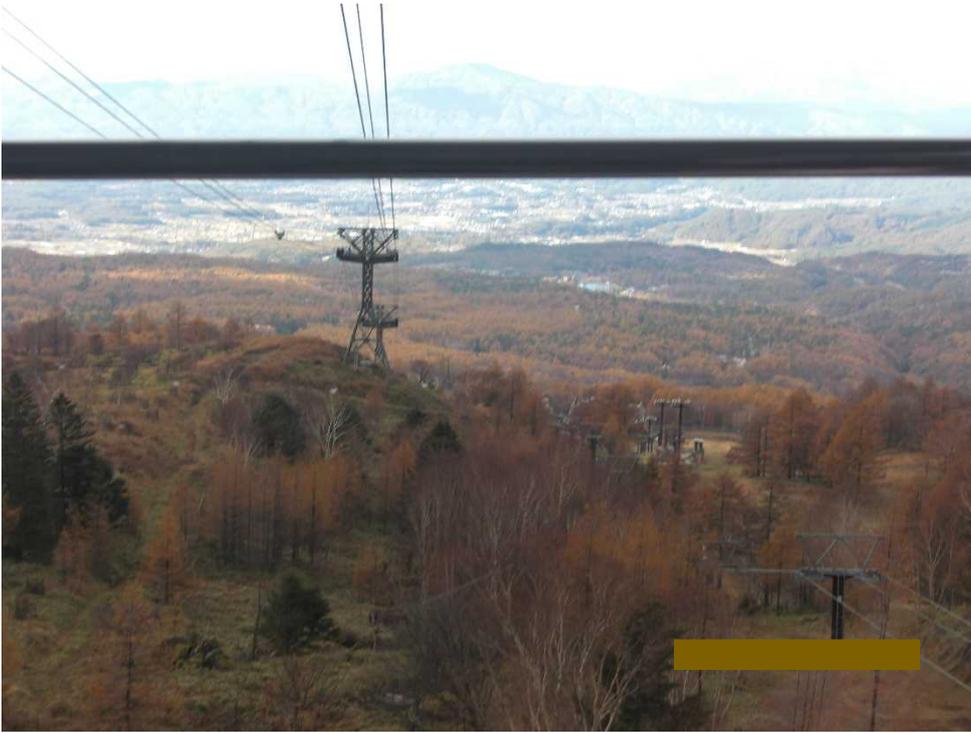
・ 2 日目

ホテル 8 : 30 → 8 : 45 北八ヶ岳ロープウェイ山麓駅 (R192 から入る)

山麓駅 9 : 00 → ロープウェイ → 9 : 07 山頂駅 (往復 1900 円/人)

参考 www.kitayatu.jp

山頂駅前から坪庭散策・展望台・喫茶などが楽しめる。



ロープウェイからは最初は素晴らしい眺めではあったがこの日はあいにく上るにつれて温度が急激に下降。何と降雪かと思われたがそこは霧氷の世界。



墨絵の世界を思わせる背景となった深い緑と霧氷をまとった白い樹々。
幻想的なコントラスト。



しかし、山頂駅付近で温かいものを飲みながら 20 分ほど待つと濃い霧が少し晴れて頂上の庭園が見渡せるようになった。

ここは本来「坪庭」となっていて植栽を楽しめるところで、特に苔（コケ）好きな人にはもってこいの場所だそうです。

何組かの登山客も見かけた。

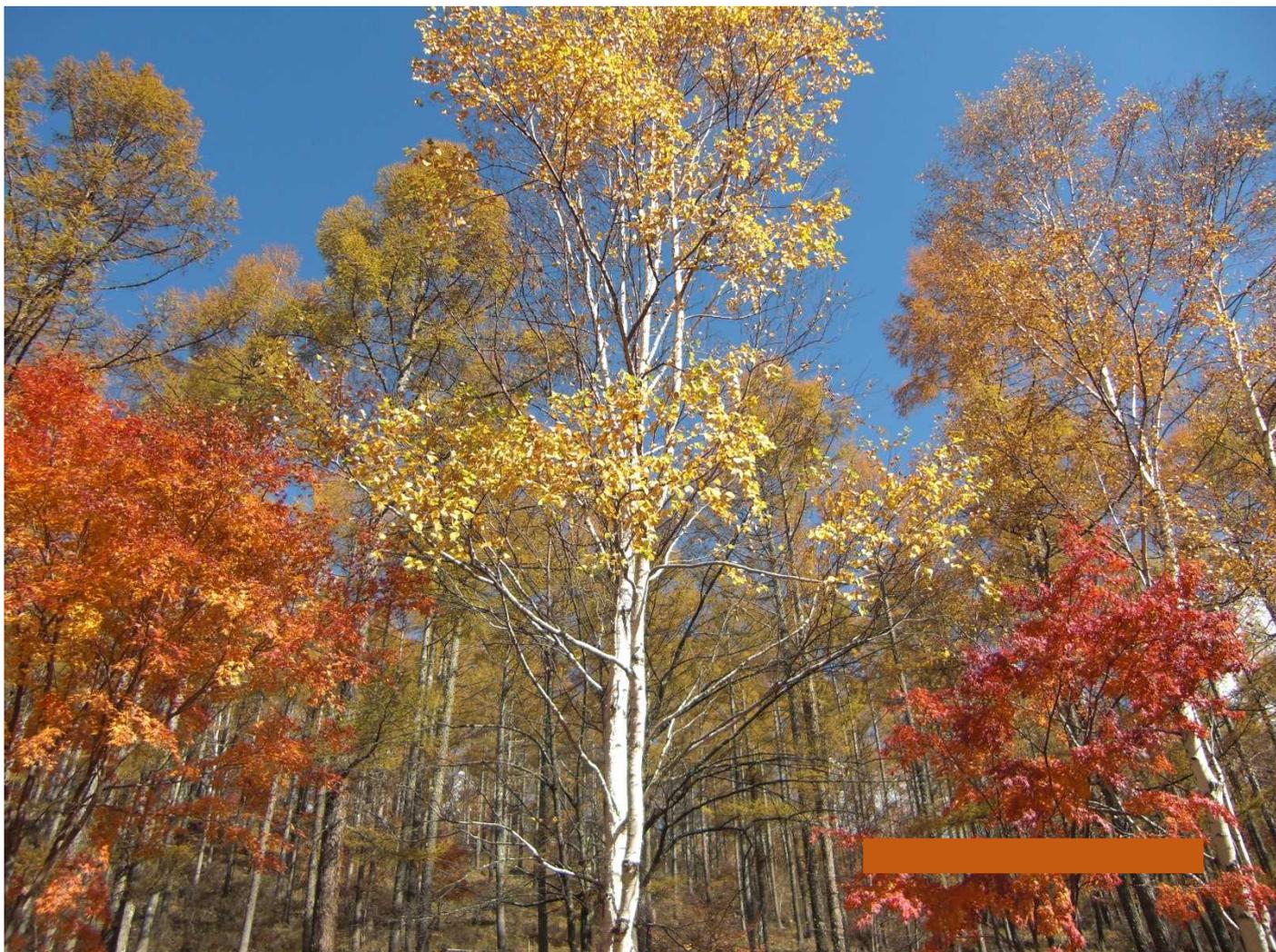
寒いので我々は残念ながら早めに下山をしました。

山頂駅 10:20→10:27 山麓駅

山麓駅 10:40→11:00 ^{よこや}横谷観音駐車場 (R299 メルヘン街道沿い 柏木博物館横の無料駐車場 徒歩 (約 1Km:最高の紅葉の林道) で展望台へ

今回一番感動した横谷バス停駐車場(柏木博物館 P)から横谷観音展望台への林道。約 1 キロメートル続く。写真ではなかなか表現できないが、他では味わえない明るくて素晴らしい空間。





知識がないので分かりませんが、白樺ではないかもしれませんが、でも本当にきれい。

よこや 横谷観音展望台

松川溪谷と並び、信州随一の秋の散策コース。4つの滝があり、遊歩道を歩きながら散策できる。横谷観音展望台から見える王滝の、溪谷を彩る鮮やかな紅葉は格別。観音手前のモミジも色濃く染まり、遠くの山々の眺望も見事だ。

お問合せ

0266-67-4860 蓼科中央高原観光協会
0266-72-2637 茅野市観光案内所(総合案内)
横谷峡：住所；茅野市蓼科中央高原

横谷観音駐車場 12:50→13:10「蓼科そばメルヘン」(昼食)(R299メルヘン街道沿い)

昼食；「蓼科そばメルヘン」(他にもたくさん蕎麦屋が沿道にはあります。)

「蓼科そばメルヘン」14:00→14:10^{みしゃかいけ}御射鹿池



冬は湖面が雪に覆われるようです。私の友人は2月にここを訪れ約半年をかけて水墨画の完成を期しています。

御射鹿池（パンフより）

『緑響く』は、テレビCMにも登場して話題となった、**東山魁夷**の代表作のひとつ。白樺湖と同様、農業用のため池としてつくられた「**御射鹿池（みしゃかいけ）**」がモチーフです。八ヶ岳中心高原国定公園のなかにあり、2010年には農林水産省により、ため池百選に選定されました。その幻想的な美しさから多くのカメラマンが撮影に訪れ賑わうときもありますが、人がいないときの湖面に映り込む自然の美しさは絵画に写し込まれたそのもの。木陰から白馬が出てきても不思議ではないような、そんな思いに駆られます。酸性が強く、生き物が棲息することができません。

絵画のなかの凜とした空気感が、まるでその事実を伝えるようです。酸性を好むチャツボミゴケが湖底に繁茂しているために、青緑に光る湖面に木々が美しく映るのだそうです。

『緑響く』（1982）※「東山魁夷 緑響く」で検索

東山魁夷 Higashiyama Kaii (1908-1999) 神奈川県横浜市生まれ、東京美術学校日本画科を卒業。ドイツへ留学。1956年日本芸術院賞受章。1969年文化勲章受章。皇居新宮殿壁画、唐招提寺御影堂障壁画等を制作。従三位勲一等瑞宝章受章。長野市善光寺大本願花岡平霊園に葬られる。

（参考）東山魁夷生誕110年展 国立新美術館 10/24～12/3

一般 1,600 円

みしゃかいけ
御射鹿池 15:30 → 中央道（途中 **P** 立ち寄り） → 圏央道 → 東名
→ 18:30 までに [横浜駅西口](#)

以上で報告は終わりですが会社の厚生施設が本当に立派なので利用しない手はないと思います。ご家族、友人と一緒に、夫々のシーズンまた他の観光地の施設など、ネットを通じていろいろ研究してみたらいかがでしょうか。

（Y.N 記）